

科目名	心理検査法Ⅱ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	平 川 忠 敏						
開講年次	3	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	<p>性格検査を題材に、人間の心理を研究するための方法やその際の留意点について概説する。内田クレペリン精神検査等の作業検査法、Y-G性格検査、エゴグラム等の質問紙法、ロールシャッハ・テスト、絵画統覚検査[TAT、CAT、SAT]、樹木画 [バウム] テスト、文章完成テスト[SCT]、絵画-欲求不満検査[P-F スタディ] 等の投影法を紹介する。発達障害の心理診断テストも行う。1～2週間で1つの心理検査を取り上げ、実際に検査を行ったり、ロールプレイをして、心理学の研究法としての心理検査の効用と限界について説明を行う。</p>						
授業の 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 性格検査の基本的な考え方について説明できる。 2) 性格検査を実施する際の留意点について説明できる。 3) 作業検査法の概要を説明できる。 4) 質問紙法の概要を説明できる。 5) 投影法の概要を説明できる。 6) 心理学および心理検査に関心や興味を持つようになる。 						
学習方法	講義（演習的な課題もあります。）						
テキスト及 び参考書等	特には指定せず、随時プリントを配布する。 関係参考書は適時指示する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等	◎	◎	○				50
宿題・授業外レポート							
授業態度	◎	◎	◎				50
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	性格検査について①						
第2週	性格検査について②						
第3週	性格検査について③						
第4週	性格検査	作業検査法①					
第5週	性格検査	作業検査法②					
第6週	性格検査	質問紙法①					
第7週	性格検査	質問紙法②					
第8週	性格検査	投影法①					
第9週	性格検査	投影法②					
第10週	性格検査	投影法③					
第11週	性格検査	投影法④					
第12週	性格検査	投影法⑤					
第13週	性格検査	投影法⑥					
第14週	性格検査	発達障害チェックテスト					
第15週	まとめ						
第16週							
備考	受講にあたっては、心理学Ⅰ、心理学Ⅱ、生涯発達心理学、心理学研究法Ⅰ、心理検査法Ⅰの単位を取得していること。事前事後学習については授業ごとに指示を行う。						